日本経済のかじ取り役

経団連会長の 斎藤英四郎さん

（東京都渋谷区在住）

明治44年11月、新潟市医学町通に生まれる。旧制新潟高等学校、東京帝大経済学部を卒業後、三菱鉱業に入社。昭和16年6月、当時の日本製鉄に移る。新日本製鉄社長、会長を経て、現在同社名誉会長。61年5月から経済団体連合会会長。

新潟の思い出というと、雪にしろ、雪だるまにしろ、そのある新潟の子どもの頃のお正月というのがたいへん懐かしい。こたつにしろ、雪合戦にしろ、雪だるまにしろ、そうした叙情的な子ども時代の思い出がどうしても多いんです。

私どもが子どもの頃は町は凍てついているから、下駄の下に鉄のスケートをはめ込んで、表をスケートして歩いたもんです。雪の降った日といえばスキーを履いて、私は附属小学校でしたけど、家から五～六百ｍ以上あったんでしょうけれども、スキーを履いて学校へ行った思い出があります。雪のない新潟は私からみると味気ない感じがしますね。

雪がなくても昔から新潟固有の土地の風景、例えば秋の稲架（はざ）というんでしょうか、ああいうのは新潟の独特の景色だと思うんです。

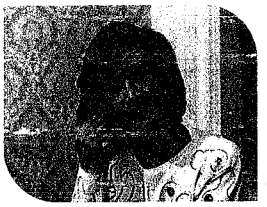
そして何よりも新潟人が持っている素直さ、心の広さ、人に対する思いやり、今もまだそのままかどうか知りませんけれども、頼まれれば隣村へ米つきに行ってやるという共存共栄的というか、相互扶助思想というものは新潟で培われた。こうしたものの心構えは、今でも日本の経済が、日本の政治が欲しい心組みなんです。世界は広いようで、日本も広いようだけど、こうやって六、七十年も人生を生きてきてみると、そして世界をしょっちゅう行ったり来たりしてると、ある意味では世界は決して広くない。新潟県人の考え方は、世界も、日本も同化できる、主導できる、そういう立派さがあると思う。

それだけに私としては、懐かしい新潟の人たち、懐かしい新潟の風物、ぜひ良い点はそのまま残していくようにみんなが努めることが必要じゃないかと思うんです。

デビュー25年 新潟への想いを歌う

歌手の

小林 幸子さん



今年は私のデビュー25周年目にあたります。あっという間にありがとうございました。本当にきのうのように思い出されます。

デビューする二年ほど前だと思います。隣りにお寺があって、そこの住職さんがとても子どもをかわいがってくれていたんです。お正月の元旦は丸いおもちがあって、子どもの頃から四角いおもちを食べていたので少し驚きました。

新潟の街へ帰ると、知らない人でも気軽に"さっちゃん"と呼んでくれるんです。その呼び方に新潟独特のイントネーションがあり、それを聞くたび、ああ故郷へ帰ってきたんだなあと感じます。そこには他の土地で感じられない故郷のあったかいものがあると思います。私は横七番町で育ちましたが、それ以外の新潟の土地でも、人情味のあるあったかさをいつまでも残し続けてほしいと思います。

住んでいました。新潟全般の思い出はあまりないのですが、家が横七番町にあって、商店街の雰囲気や、前の家のおばさん、隣りの家のおじさんの顔を見ると、なつかしくなって、子どもの頃おこられたことが、きのうのように思い出されます。

デビューする二年ほど前だと思います。隣りにお寺があって、そこの住職さんがとても子どもをかわいがってくれていたんです。お正月の元旦におっそくお年玉をもらいに行こうと思って、早起きをして、玄関の戸を開けようとしたら、開かないんです。どうして開かないのかなと思ったら、すき間から、高く降り積もった雪が見えました。二階から外へ出るしかないなって思ったくらい雪の降った年でした。昭和三十七年か三十八年頃だと思います。

東京へ来てから、いろんな種類のお雑煮を食べました。でも私の思い出すお雑煮は、やはり新潟の味です。大阪で

新潟市横七番町で生まれる。TBS「歌まね読本」でチャンピオンになり、十歳の時デビュー。「おもいで酒」のレコード二百万枚突破をはじめ数々のヒット曲を飛ばす。現在「雪椿」がヒット中。

ふるさと 新潟のみなさん 新年おめでとう

（きょう3日午前8時からBSNテレビで放映）

新潟市生まれ、新潟市育ちで、各界で活躍中の方々から、「ふるさと新潟、へメッセージを寄せていただきました。古き良き新潟、希望あふれる新潟について、それぞれ熱い想いが伝わってくる気がします……。

画家の 三芳悌吉さん

（東京都世田谷区在住）

東京に生まれる。三歳から十七歳の間、新潟市上大川前通十に住む。阿以田治修、安井曽太郎に師事。昨年、異人池を描いた「ある池のものがたり」で絵本にっぽん賞を受賞。

私の新潟での一番の思い出というと、やはり海岸、砂浜ですね。北原白秋のうたったぐみの群生している辺りでよく遊びました。ぐみは秋にならないと実らないのですが、八月の末頃に実を摘んで食べまして、後で困ったりした事を覚えています。そして、海岸には塵芥（ゴミ）を捨てており、それが腐葉土になる頃植林をするんです。その塵芥の中には桃やぼたん、うりや梅の種が混じっていて、そのうち発芽するんです。その苗をとりに行くのがまた楽しみでした。

新潟の海岸から佐渡が見えるのは、春先と秋のなかばを過ぎてからです。夏は東の風が吹くので、あまりはっきりとは見えません。一番よく見えるのは、冬の北風の吹く頃で、天気のいい日は地肌と緑の区別までつきます。

私の子どもの頃、異人池は、まだ湧き水もあって、それはいろんな魚が釣れました。エサはごはんつぶですので、子ども達は竿と小さなバケツを持って、一日中遊んでいました。

私は十七歳で東京へ行きました。

声楽家（ソプラノ）の 根津信子さん

（オーストリア・ウィーン在住）

新潟市出身。新潟中央高校から国立音楽大学を経てオーストリア国立ウィーン音楽大学を最優秀の成績で卒業。国立ウィーン・フォルクスオーパー劇場に専属後、現在ヨーロッパを中心に活躍中。

私はウィーンに移ましてから早くも十五年間生活していますが、その間、新潟はたいへん変わったと思います。街は大都会になり、文化面でもたいへんな飛躍を感じています。昔の新潟の印象は、まだ広い砂浜や砂丘があったのを覚えています。住んでいたところが金衛町でしたから、水着のまま走って行って海水浴をした経験があります。それから、家のすぐそばに砂山もあったんですが、今は全然なくなってしまいました。

「日本とウィーンと、どちらがいい？」と、よく聞かれますが、どちらも良くなりましたね。ウィーンへ行って五十五年になりますが、向こうも自分の体の一つになっていますし、こちらに来れば、またここは自分の故郷ですから、何回来てもいいなというところになっていますし…。

ウィーンの食べ物もわりと平気ですし、向こうに行ったら向こうの食事を多くしますが、こっちに来たら新潟米で、また海の幸で、おみそ汁で食べるのが一番好きですね。

最近は日本へ帰るチャンスに恵まれて、昨年は三回帰っていますし、一昨年も二回ぐらい帰ったと思います。

東京、新潟をはじめ各地で演奏会をやっていますが、新潟へ帰るたびに思うことは、お客様がとても温かく迎えて下さること。そして、そこで何か幸せな時間をみつけた、そういう雰囲気がとても漂っているんです。東京の音楽会ではなかなか経験できないことで、そういう雰囲気はとてもヨーロッパの音楽会の雰囲気に似ていると思うんです。

ヨーロッパの人たちは仕事の後、ちょっとおしゃれをして、そして音楽会を楽しむ、音楽に親しむ、そんな雰囲気があるんです。

私は今後も、新潟の人たちに、ただ音楽を楽しんでもらいたい、それを望んでいます。そして、音楽会でまた小さな幸せな時間をみつけていただけたら、最高のことだと思うんです。

謹賀新年

昭和六十三年　元旦

新潟市議会議員
市民クラブ
議長
村山勇一

平田徳

小大野富定

丸山早福

高野卓

氏伊藤

小斎藤

水木島

松本藤

伊藤原

藤沢

藤塚

佐巻木

川野

橋口

伊藤

斎藤

丸山

早福

高野

氏小大平村

白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

須白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

佐須白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

橋佐須白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

高橋佐須白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

山高橋佐須白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

浜山高橋佐須白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

渕浜山高橋佐須白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

真渕浜山高橋佐須白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

筒真渕浜山高橋佐須白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

島筒真渕浜山高橋佐須白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

石島筒真渕浜山高橋佐須白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

波石島筒真渕浜山高橋佐須白小内小服細滝羽山阿大佐橋野黒田川小水松伊藤藤佐川橋伊斎丸早高氏小大平村

辺垣田井島保川屋田井谷田橋野田根柳田林部野沢田田部和藤田上田村島石野原沢藤塚巻木島本藤藤山福野田山野田田

繁郁義正　利俊ヨシ修弘誠　慶健洵　信　正秀武夫吉幸憲達　重光幸藤寛仁一キ　定富　徳　勇一郎

慎茂雄也郎樹久信夫イ治一之一清治郎子進吾博雄男雄一男雄司也正清信夫作衛郎実郎ソ茂勝仁稔雄保卓一進一久甚郎

社会党・市民連合
共産党議員団　副議長
公明党議員団
民社党議員団